

1

身のまわりの生き物を見つけて出かけよう

わたしたちの住む大阪市には、自然のすばらしさを教えてくれる生き物がたくさんいます。それぞれの自然や生き物のようすは場所や季節によって、ちがいがあります。みなさんは、学校や公園などで、どんな生き物とふれあったことがありますか。

(じっさいの大きさ)
~25mmくらい

1 チョウがやってくる草や木はどれ？

チョウは花のみつをすいにくるだけではありません。
よう虫が食べる草や木の葉に、たまごを産みにきます。
このこん虫は、この植物にやってくる！ということは、
この植物がなければ、やってこない！
生き物と生き物はつながって生きています。



アゲハとミカン



モンシロチョウとキャベツ

(じっさいの大きさ)
25~28mm



よう虫を
見つけたいな！

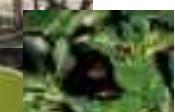


見たことあるよ！



ヤマトシジミとカタバミ

(じっさいの大きさ)
~12mmくらい



アオスジアゲハと
クスノキ

(じっさいの大きさ)
40~45mm



さわったこと
あるよ！

ゴマダラチョウとエノキ

(じっさいの大きさ)
~25mmくらい

(じっさいの大きさ)
~25mmくらい



② 学校で生き物をさがしてみよう

何種類の生き物が見つかるかな？

みんなの身近な学校の中には、いろいろな場所があります。いつもは気がつかないけれど、名前も知らないけれど、それぞれの場所に、いろいろな生き物がいます。見つけた生き物の名前を調べて、種類を数えてみましょう。



ヤマトシジミ
ツマグロヒヨウモン
ヤマトシジミはカタバミに
ツマグロヒヨウモンはスミレにくるよ。



玄関横



コミカンソウ



アオスジアゲハ
アオスジアゲハはクスノキにくるよ。

見つけた生き物の名前を校内の見取図の上に書いてならべると、何種類の生き物が見つかったかがわかり、大切な記録になります。



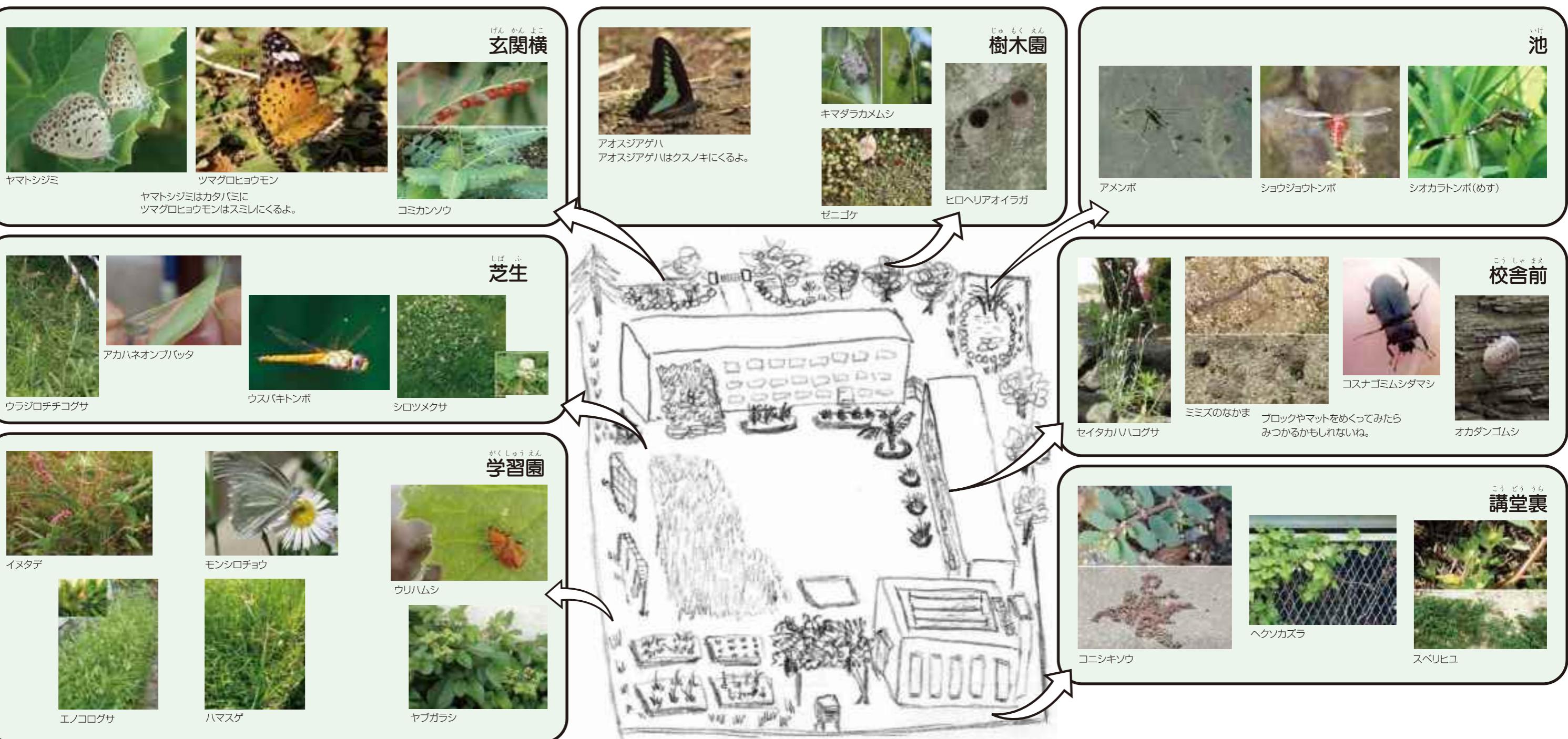
生き物をさがすときは、気をつけよう！

※さわるとあぶない生き物もいるので、先生の注意をよく聞こう！

※いつもは入ってはいけない場所は、先生といっしょにさがしに行こう！

※木のえだを折ったり、生き物をきずつけたりしないようにしよう！

見つけた生き物の名前がわからないときは、学校の図書室や、近くの図書館で、図かんを調べてみよう。



③ 公園や神社でも見つけてみよう

近くの公園や神社にいくと、学校では見られない生き物たちに出会うことができるかもしれません。

いつも歩いている道ばたにも、目を向けてみましょう。よく観察してみると、いろいろな場所で、いろいろな生き物をたくさん見つけることができます。

季節が変わると、すがたが変わる生き物もいます。

夏に見た生き物は、冬にはどこで、どんなふうに生きているのでしょうか？

みんな同じじゃない、いろいろちがいを持っている

ショウワリョウバッタは、同じ種類のこん虫なのに、体の色が、緑色と茶色のものがいます。どうしてでしょう？

どうすれば、目立たず、生き残れるのでしょうか？まわりにどんな草木があるのでしょうか？

いろいろちがいを持った生き物が、それぞれどこに、どんな様子で生きているのか、目を向けてみましょう。

いろいろあって、それがいい、みんなちがって、みんないい。

住む場所は？

食べ物は？



いろいろな場所にさまざまな種類の生き物がいる。
同じ種類の生き物の中にも、ちがいがある。
たくさんの種類の生き物がつながっている。



トンボを見つけよう

大阪市内には次のようなトンボが飛んでいます。



ウスバキトンボ
全身がだいだい色でせなかに黒い線がある。
大きさ44~54mm



コシアキトンボ (めす)
黒い体で、おすのはらは白く、めすのはらは黄色く目立つ。わかいおすのはらの色は、めすとていてるため、注意。
大きさ41~50mm



アキアカネ
「赤とんぼ」といわれるもののひとつ。せなかが赤く、おなかに黒い線が見られる。
大きさ33~46mm



ギンヤンマ (おす)
頭からむねがきみどり色で、おすのはらは水色、めすははらもきみどり色。
大きさ74~82mm



シオカラトンボ (おす)
おすは白っぽい。めすは全体的に黄色い。
大きさ49~60mm



アオモンイトトンボ (おす)
水辺の草むらにいる。めすはオレンジ色。
大きさ29~38mm

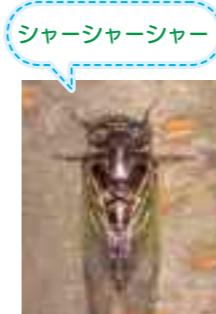
おすとめすで色や形のちがいがある生き物もいるよ。



家のまわりで聞こえるのは、どのセミの鳴き声かな？

セミを見つけよう

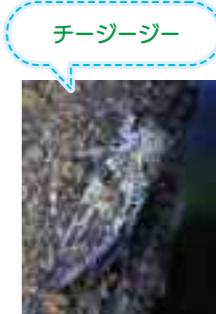
毎年6月のおわりごろから、いろいろなセミの鳴き声が聞こえるようになります。



クマゼミ
大阪市内では一番多く見られる。
大きさ60~65mm



ツクツクボウシ
夏の後半から見られる。
大阪市内では少ない。
大きさ43~46mm



ニイニイゼミ
ハネはどう明と茶色でもようになっている。
大きさ32~40mm



アブラゼミ
ハネは全体的に茶色。
大きさ50~60mm



ミンミンゼミ
山地でよくみられるが、大阪市内でも鳴き声が聞こえることがある。
大きさ56~63mm

